真岡市行政評価システム

評価対象年度　令和7　年度　　**事務事業評価マネージメントシート**　　作成日　令和8年3月13日

事務事業名	水道事業経営効率化推進事業		担当課・係	上下水道部　水道課　経営管理係
政策名　No	4	「都市づくり」～暮らしやすさアップ！～	関連する SDGs･DX	
施策名　No	5	安定した上下水道サービスの提供		

成果指標	名　称	単　位	初年度からの実績値の比較 R7	R8	R9	R10	R11	目標値 R11
	水道事業の計画区域内人口普及率	%	90.38					
	水道事業の経常収支比率	%	103.80					

事業内容

①料金の見直し
・水道、下水道事業が将来にわたり安定的で持続可能な事業経営を行うことができるよう、適切な料金の見直しを検討する。
②民間委託の拡大と広域連携
・平成22年4月1日より、水道、下水道料金徴収、給水停止、水道開閉栓業務を委託。
・令和7年4月1日より、水道、下水道課で実施している工事受付、検査業務、埋設管等の閲覧業務を委託。
・広域連携の取り組みとして、県を中心にメーター及び薬剤の共同購入について検討を開始しており、他市町との事業統合についても、今後、段階的に検討を進めていく予定。
③水道事業（健全化の推進）洗管、漏水調査
　・濁り水対策として配水管内洗浄作業を実施している。

前年度の課題（Check）

①
・市民に理解してもらうため、丁寧な説明が必要。
②
・令和7年度より設置した上下水道工事受付センター（給排水工事等受付、検査業務）の適切な運用。
③
・効率的で効果的な配水管洗浄業務の実施。

7年度振り返り

【1】実績（Do）７年度に実施した事業
①・市民向けの施設見学会の実施（6月7日）
　・「真岡の水道と下水道」（冊子）を全戸配布（7月）
　・monaca及び二宮コミュニティセンターロビーにて特設コーナーを設置（8月）
　・広報もおかに「水道・下水道の現状と課題」掲載（9月）
　・公共料金審議会における審議、新料金案答申（10月～1月、4回実施）
②・「上下水道お客様センター」、「上下水道工事受付センター」の課題に対応した円滑な運用
③・配水管内洗浄業務　（実施箇所：久下田、久下田西、程島、境、上大沼）

【2】結果と課題（Check）
①
・多様な媒体と機会を捉えた広報活動が必要。
②
・次回の契約更新（R10年4月）に向けたプロポーザル審査の導入等の検討。
③
・効率的で効果的な配水管洗浄業務の実施。

今後の方向性と具体策

□ 廃止　□ 休止　□ 目的絞り込み　□ 目的拡充　□ 事業統廃合　■ 事業のやり方改善　□ 予算削減　□ 予算増大　□ 現状維持(従来通りで特に改革改善しない)

【3】具体的な改善策(Action➡Plan)　課題に記載された内容の解決に向けた取り組みについて、**いつ、何を、どのように実施し解決に導くのかを具体的に**記載してください。

(1) ただちに取り組むべきこと
①
・広報活動計画の策定と計画的な準備の開始。
②
・他自治体事例の調査・研究の着手。
③
・効率的で効果的な配水管洗浄業務の実施。

(2) 長期的な計画で検討すること
①
・次期「経営戦略の策定」（R10～R11年度に改定準備作業）、「適切な上下水道料金等の検討」を行う審議会の在り方検討。
②
・次期契約（現行契約R7～9年度：3か年）について、プロポーザル審査を含めた実施方法及び適切な契約期間の検討
③
・アセットマネジメントの策定（R8年度）に伴い、効果的な実施箇所の選定等の実施計画を精査。